

令和2年度三重大学国際交流事業実施報告書（学内版）

1. 申請部局

学部・研究科名等： 人文学部

事業担当者の職・氏名： 助教 ラッタナセリーウォン センティアン

内線電話番号： 9 1 1 9

電子メール： rattapao@human.mie-u.ac.jp

2. 事業の名称（20 字以内，別に副題を付けても良い）

日本とタイを結んだ文化研修プログラム

3. 事業内容の別（該当するところにチェックを入れてください。）

教職員，学生の海外派遣（学会やシンポジウム等の出席は除く）

海外交流機関等からの教職員，学生の受け入れ

国際教育プログラムの開発や推進

その他（オンライン研修）

4. 事業の取組結果

(1) 事業概要 (簡潔に事業全体の概要がわかるように記述してください)

三重大学人文学部の学生とタイの学生が交流できる場として包括的に考えながら、本プログラムは、「タイ文化研修」と「日本文化研修」という二つの研修に構成されている。前半は、タイのパンヤピワット経営大学 (Panyapiwat Institute of Management (以下、PIM 大学)) が主催した「PIM V-LED」に三重大学人文学部の学生を派遣し、韓国、ミャンマー、台湾など世界各国から集まった学生らと共にタイの言語、社会、文化などを学び、グループディスカッションを行い、最後に発表も行った。学生を国際的リーダーシップを持つ人材に育成することに貢献できたと言えよう。一方、後半は、「文化の受容について考える」ことを主なテーマとし、タイで日本語を学ぶ学生と三重大学の学生を対象に、三重大学人文学部の特徴である「忍者」の講座、そしてタイ人日本研究者の講演による「タイを結んだオンライン日本文化研修」を実施した。

(2) 事業の背景・これまでの実績

人文学部が 2018 年度から海外タイ文化研修を実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により 2019 年度と 2020 年度は学生を海外派遣する研修が中止となっている。その代替プロジェクトとして、「日本とタイを結んだ文化研修」プログラムを設置し、まず、タイ文化を学ぶ研修として、PIM 大学で 2020 年 10 月 27 日-30 日の 4 日間にわたる「PIM V-LED」オンライン研修に、人文学部学生 1 名 (3 年生) を派遣した。そして次に、三重大学人文学部が 2 月 27 日 (土) に「タイを結んだオンライン日本文化研修」を実施した。以下の写真は両研修のポスターである。

The image shows two posters for online cultural exchange programs. The left poster is for "PIM V-LED" (Virtual Leadership Entrepreneurship Development) held from October 27-30, 2020, at Panyapiwat Institute of Management. The right poster is for "Online Lecture on Japanese Culture 2020" held on February 27, 2021, featuring a lecture on Ninja Studies and a talk on Japanese sub-culture in Thailand.

Left Poster (PIM V-LED):

27-30 OCTOBER 2020

PIM V-LED

VIRTUAL LEADERSHIP ENTREPRENEURSHIP DEVELOPMENT

CONNECTING ALL POSSIBILITIES...

THE PROGRAM INCLUDES:

- CP BUSINESS OVERVIEW
- BANGKOK TOUR
- PIM FACILITIES TOUR
- CP COMPANY VISIT
- BASIC THAI LANGUAGE
- VIRTUAL GET TOGETHER
- LECTURE ON INNOVATIVE AGRICULTURAL BUSINESS

Office of International Relations
Panyapiwat Institute of Management

f PIM @PIM CONNECT

Right Poster (Online Lecture on Japanese Culture 2020):

三重大学人文学部
タイと結んだオンライン日本文化研修
Online Lecture on Japanese Culture 2020

2021年2月27日(土) 日本時間 14:00-17:00
27th February 2021 (sat) Thai time: 12:00-15:00

第一部 忍者講座
Part 1 Lecture on Ninja Studies

忍者の実像 The truth about Ninja
忍びから忍へ From Shinobi to Ninja

山田 雄司 Prof. YAMADA Yuji Mie University
吉丸 雄哉 Prof. YOSHIMARU Katsuya Mie University

第二部 タイにおける日本のサブカルチャーの受容
- 鳥山明のドラゴンボールを対象に -
Part 2 Recognition of Japanese Sub-culture in Thailand - A Case Study of Akira Toriyama's Dragon Ball

ウツユウト ボツサティアンクン
タイ国立日本語学生協会 (OSAT) 非常勤講師
Dr. Wutthayuth Potthasatiankun OSAT Part-time lecturer

事前申し込み制: 先着 30 名
(タイ学生 20 名、日本学生 10 名)
Pre-application is required:
Limited to first 30 Thai students and 10 Japanese Students

締め切り: 2021年1月15日(金) Japanese Students: 15th Jan. 2021
タイ学生 2021年1月29日(金) Thai Students: 29th Jan. 2021

申込方法:
右記のQRコードにアクセスし、
参加申し込みをお願いします。
Please scan the QR code for application.

三重大学 問い合わせ先: 三重大学人文学部国際関係担当
CONTACT: General Affairs, Faculty of Humanities, Law and Economics, Mie University
MIE UNIVERSITY tel: 059-231-9194 e-mail: hum-somu@ab.mie-u.ac.jp

(3) 事業実施結果

本プログラムの後半の三重大学人文学部発信「タイを結んだオンライン日本文化研修」を中心に実施結果を報告する。なお、タイ側から数多くの問い合わせがあり、当初予定していた参加者人数制限の30名から無制限に変更した。ZOOMで事前申込の登録をしてもらい、当日の参加者人数と所属機関は以下である。

当日の参加者	: 138名
参加者の所属機関	: 三重大学（日本） PIM大学（タイ）（2018年度海外タイ文化研修先） タマサート大学（タイ）（三重大学協定校） チェンマイ大学（タイ）（三重大学協定校） チュラーロンコーン大学（タイ） ブラパー大学（タイ） モンクット王工科大学ラートクラバン校（タイ） スワンズナンター・ラーチャパット大学 ラーチャパット大学 シーサケート分校（タイ）

研修は、2021年2月27日（土）の14:00-17:00（タイ時間12:00-15:00）に行われ、内容は「第一部：忍者講座・タイの日本文化受容」と「第二部：質疑応答・パネルディスカッション」に分けた。第一部の忍者講座には人文学部教員の山田雄司教授と吉丸雄哉教授により、タイの学生がイメージした忍者と異なる「忍びの実像」とそのギャップの由来について論じる「忍びから忍者へ」を講演してもらった。その後、タイ国元日本留学生協会所属日本語学校非常勤講師のウィラユット・ポッサティンクン氏により、タイにおける日本ポップ・カルチャーの普及と日本のマンガの代表作品として世界に知られるドラゴンボールの分析について発表してもらった。

タイと結んだオンライン日本文化研修 プログラム

14:00 開会 学部長挨拶（藤田人文学部長） 15:45～16:00 休憩
14:05 三重大学紹介（吉丸雄哉）

第1部：忍者講座・タイの日本文化受容

14:15～14:45 講演1：忍びの実像
山田雄司（やまだ・ゆうじ）
14:45～15:15 講演2：忍びから忍者へ
吉丸雄哉（よしまる・かつや）

15:15～15:45 タイの日本文化受容
～鳥山明のドラゴンボールを対象に～
（ウィラユット・ポッサティンクン）

第2部：質疑応答・パネルディスカッション

16:00～16:45

コーディネーター：

ラッタナセリーウォン・センティアン

パネリスト：山田雄司、吉丸雄哉、

ウィラユット・ポッサティンクン

16:45～17:00 閉会セッション



第二部の質疑応答とパネルディスカッションには、「文化の受容について考える」というテーマで講演者が有意義に議論し、参加者も活発的に質疑を行いました。タイの学生だけではなく、日本の学生も新たな発見があり、「思ったのと違った」「楽しかった」など多数のコメントをもらった。



(4) 事業の意義

国際的視野を持つ人材育成、そして異文化コミュニケーション能力を促進させる教育の一環として本プログラムが成功したと言える。また、「タイを結んだオンライン日本文化研修」を通して日本語を学ぶタイの学生にも三重と三重大学について知ってもらい、将来の交換留学や大学院留学生の増加につながることも期待できる。

(5) 事業の発展性

本プログラムは、海外タイ文化研修の代替プログラムとして位置付けられており、2021年度は実践可能であれば、またタイに学生を派遣し、異文化を直に接触させて学ぶ機会を提供したいと願っている。一方、オンライン教育が徐々に世界に注目されていくこの世の中、新たな形の国際交流への試みとして意味深く、人文学部のこれからのオンライン・イベント開催につながっていくと考えられる。

(6) 中期目標・中期計画における位置づけ

- **〔教育に関する目標〕〔教育全体の目標〕** 幅広い教養の基盤に立った高度な専門知識や技術を有し、地域のイノベーションを推進できる人材を育成するために、「4つの力」、すなわち「感じる力」、「考える力」、「コミュニケーション力」、それらを総合した「生きる力」を養成する。

→本プログラムは、異文化に触れることにより、適切なコミュニケーション能力、考える力、感じる力と共に、国際社会における「生きる力」を育成する教育の一部に位置づけられる。

- **〔その他の目標〕〔グローバル化に関する目標〕** 1 (大学と地域のグローバル化推進) 世界で活躍できるグローバル人材を育成し、国際教育・国際共同研究を充実させるために、地域社会や世界各国の大学との交流活動を活発化させ、海外の大学等との学生と研究者の相互交流を増加させる。

→本プログラムに参加した学生とタイからの学生の交流はこの目標に貢献できたと評価できる。さらに、三重の特徴である「忍者」に関する知識をタイの学生に導入し、彼らが三重へ興味をもつようになるきっかけとなり、地域社会と世界をつなぐ役割も果たしていると言えよう。

(7) その他

令和2年度三重大学国際交流事業実施報告書（一般公開：日本語版）

[概要]

三重大学人文学部は「日本とタイを結んだ文化研修」プログラムを実施し、タイ Panyapiwat Institute of Management (PIM) が主催するオンライン・タイ文化研修「PIM V-LED」に学生を派遣する他、去る2021年2月27日（土）に三重大学人文学部「タイを結んだオンライン日本文化研修」を開催しました。9つの国内外の教育機関から全138名が参加しました。日本語を学んでいるタイの学生と三重大学人文学部の学生が共に新しい視野からの日本文化の受容について学習し、相互交流を行いました。プログラム内容には、人文学部教員の山田雄司教授と吉丸雄哉教授、そしてタイ国元日本留学生協会非常勤講師のウィラユット・ポッサティンクン氏による第一部「忍者講座・タイにおける日本文化受容」の講演と、そして第二部「質疑応答・パネルディスカッション」に分けられ、講演者と参加者が活発的に議論をしてもらいました。タイの学生にとっては日本語により日本文化を学べる貴重な経験となり、日本の学生にとっては外からの視野で自分の背景である日本文化を見つめ直し、新たな発見が生じる学びの場となりました。

三重大学人文学部
タイと結んだオンライン日本文化研修
Online Lecture on Japanese Culture 2020

2021年2月27日（土）
日本時間 14:00-17:00

27th February 2021 (sat)
Thai time: 12:00-15:00

第一部 忍者講座
Part 1 Lecture on Ninja Studies

忍者の実像
The truth about Ninja
山田雄司
三重大学人文学部教授
Prof. YAMADA Yuji
Mie University

忍びから忍者へ
From Shinobi to Ninja
吉丸雄哉
三重大学人文学部教授
Prof. YOSHIMARU Katsuya
Mie University

第二部
Part 2

タイにおける日本のサブカルチャーの受容
～鳥山明のドラゴンボールを対象に～
Recognition of Japanese Sub-culture in Thailand
-A Case Study of Akira Toriyama's Dragon Ball-

ウィラユット
ポッサティンクン
タイ国元日本留学生協会 (OJSAT) 非常勤講師
Dr. Weerayuth Podsatiangool
OJSAT Part-time lecturer

事前申し込み制：先着30名
(タイ学生20名、日本学生10名)
Pre-application is required:
Limited to first 20 Thai students and
10 Japanese Students

締切期日: 2021年1月15日(金) Japanese Students 13th Jan. 2021
日本学生 2021年1月29日(金) Thai Students 29th Jan. 2021

申込方法:
右記のQRコードにアクセスし、
参加申し込みをお願いします。
Please scan the QR code for
application.

令和2年度三重大学国際交流事業実施報告書（一般公開：英語版）

[Outline]

In this fiscal year, the faculty of Humanities, Law and Economics conducted “Japan–Thai Culture Study” program. It was divided into two parts. First, we sent a student to join four days an online “Thai culture study” internship “PIM V-led” which was held from October 27th to October 30th 2020 by Panyapiwat Institute of Management, Thailand. The second part was held on February 27th 2021 (Sat) when our faculty gave “Online Lecture on Japanese Culture 2020” for Japanese language students in Thailand and Mie University students. This event provided everyone attending a chance to exchange ideas from international setting and also make new discoveries regarding Japanese culture. More than 130 participants from eight universities in Thailand and Mie University attended. The event was divided into two sections. One regarding “Ninja lecture and Japanese Culture in Thailand” and the second “Q&A and Panel Discussion”. The lecture in the first section was given by Prof. YAMADA Yuji and Prof. YOSHIMARU Katsuya from the faculty of Humanities, Law and Economic, Mie University, and Dr. Weerayuth Podsatiangool from OJSAT (Old Japan Students’ Association, Thailand). The lively, productive discussion was carried out between lecturers and participants. We are positive that the event turned out to be a truly worthwhile experience for everyone.

三重大学人文学部
タイと結んだオンライン日本文化研修
Online Lecture on Japanese Culture 2020

2021年2月27日(土)
日本時間 14:00-17:00

27th February 2021 (sat)
Thai time: 12:00-15:00

第一部 忍者講座
Part 1 Lecture on Ninja Studies

忍者の実像
The truth about Ninja
山田 雄司
三重大学人文学部教授
Prof. YAMADA Yuji
Mie University

忍びから忍者へ
From Shinobi to Ninja
吉丸 雄哉
三重大学人文学部教授
Prof. YOSHIMARU Katsuya
Mie University

第二部 タイにおける日本のサブカルチャーの受容
~ 烏山明のドラゴンボールを対象に ~
Part 2 Recognition of Japanese Sub-culture in Thailand
-A Case Study of Akira Toriyama's 'Dragon Ball'-

ウィラユット
ポッサティアンクン
タイ国元日本留學生協会 (OJSAT) 非常勤講師
Dr. Weerayuth Podsatiangool
OJSAT Part-time lecturer

事前申し込み制：先着 30 名
(タイ学生 20 名、日本学生 10 名)
Pre-application is required:
Limited to first 20 Thai students and
10 Japanese Students

締切期日: Deadline to Register:
日本学生 2021年1月15日(金) Japanese Students 15th Jan. 2021
タイ学生 2021年1月29日(金) Thai Students 29th Jan. 2021

申込方法:
右記のQRコードにアクセスし、
参加申し込みをお願いします。
Please scan the QR code for
application.